たけしの政策提言



_{教育・}子育で

福祉の環境

防災・減災

様々な家庭環境であっても 子育てしやすい町づくり。 学習支援に対しても、応援 団となります。

福祉施設のお客さまに質 の高いサービスが受けら れるように、職員の研修 の充実と処遇の改善を目

いざという時に備えた取 組を提案いたします。 地域、民間企業、学校、行 政等が連携した防災訓練 を要望して行きます。

下田たけしのヒストリー

三浦市議会選挙において 1386票を獲得し初当選 平成 27 年 4 月 26 日 昭和 52 年 (巳年) 7月 24 日生まれ (獅子座) 41歳 血液型 A型 徳風幼稚園~岬陽小学校(入学)~名向小学校(卒業)~上原中学校~横須賀大津高校~ 最終学歴 湘南医療福祉専門学校卒業 趣味 バレーボール 三浦市立病院で生まれる。原町で幼少期を過ごし、小学校5年から小網代に移り住む



H

長年培ってきた地域つくりや行政との連携の経験を三浦 市で活かしていきます。生きづらさを感じている若者支 援、障害者の地域生活の拡充は自治体に多様性をもたら し地域を豊かにしていきます。

「NPO法人運営キャリアを 活かした発想力と行動力」

「障害者支援スキルを活かし、弱い立場の人と共に」

障害のある人たちと活動をしてきた感覚を活かし、障害のある人が住みやすい三浦 市を提案します。だれもが安心して暮らせる町は、魅力ある町=住みたい町になり ます。障害のある人の住みやすさは、高齢者、子育て世帯の住みやすさとつながて

障害福祉を

「三浦半島・京浜地区をつなぐ関係人口拡充戦略」

移住を進めていく為には、三浦市に関わる人(関係人口)の拡充が必要です。 京浜地区のNPO活動と三浦市をつないでいきます。消費されるだけの観光ではなく、さまざまな活動をする為に繰り 返し訪れる活動人口を増やします。

1966年(昭和41年)11月23日生れ(52歳) 東京都出身。三浦市初声町和田在住。 東京都大田区役所勤務(施設職員)をきっかけに、退 職後、大田区でのNPO活動(障害者支援)に奔走。 重度知的障害者のケア付き一人暮らし(親元を離 れ、施設やグループホームではなく一般住宅で暮ら す)を提案、実現。 2018年春より、三浦市と大田区をつなぐプロジェクト

を構想し三浦市初声町和田に移住。

災害に強いまちづくりに取り組みます

小網代の森を環境学習に活用します

平和憲法を守れ

経済の活性化をはかります。観光と農業・水産業を連携させて、

「関係人口」:「定住人口(移住)」、「交流人口(観光)」でもない、 地域と多様に関わる人々を指します。 全国で人口減少・高齢化から、地域づくりの担い手不足が課題 化してますが、地域によっては、外から変化を生み出す人材が 地域に入り始めています。地域外の人材が地域づくりの担い手 となることが期待されています。

> る T

た暮



無所属

中

この街がすきだから

子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らし続けることの出来る「まち」に することが我々責任世代の使命です。

次代を担う子ども達が、いつまでも希望の持てる「まち」を目指します!

プロフィール "

●昭和48年12月8日生 まれ(45歳)●三浦市役所 退職後、平成23年、三浦市 議会議員選挙初当選 ●現在 2期目 ●現小網代区高山地 区地区長 ●三浦商工会議所 青年部会長、海南神社青年会 会長、神奈川県商工会議所青

年部連合会研修委員長など

を歴任。

~私の基本姿勢~

- ◆税金の使い方を厳しくチェックし
 - 無駄遣いを許しません。

◆市民との対話を大切にし 皆様の声を市政に反映させます。

- ◆常に市民の視点に立ち
 - 皆様にとって最良の判断を下します。
- ◆議会や議員活動を

わかりやすく皆様にお伝えします。



H

(無所属)

市民に役立つ議会と市政を!

私は約束します

ま教すの り組みます。子どもの医療費無料化の年齢引 市民負担を増やさないようにしまる工町谷埋立地を早急に売却し、こ 国民健康保険税の 守ります。立病院を充実させて、 の数を増や 教育の充実をはか

市民の命と健康

することと市民要求議員の役割は、市政 6 せる三 次の 実を

◆大学卒。昭和54年に三浦 市役所に就職。◆平成3年 市会に当選。市議7期。 ◆小網代在住。

New Miura



あなたの一票が三浦を変える!!

4期目に向け「市政への挑戦

地域経済の活性化 ◎農業・漁業・観光業の確立 思いやりのある地域社会 ◎学童保育・福祉・介護施設の充実

厳しい財政の立て直し

防災対策の充実・強化

◎二町谷埋立地売却に向けた企業 ◎市民の安心・安全を最優先に 誘致の推進・財政再建をめざす

将来を思う身近な市政

◎市民の考えを市政に反映することに全力で取り組み、身近な市政の実現

【Profile】◇昭和33年2月1日生まれ(61歳)◇平成19年三浦市議会議員選挙初当選以来連続 3 回当 選◇松輪区副区長◇三浦市農業委員会会長【議会の足跡】◇総務経済常任委員長◇予算審査特別委 員会委員長◇上水道事業特別委員長◇市民マラソン事業調査特別委員長ほか◇みうら市政会代表



自由民主党

三浦らしさをチカラに

上げに取

三浦のおかれた状況は、課題の山積した、かじ取りの大変むずかしい時に あります。私は、三浦らしさを武器にした創意工夫の政治を行い、暮らしやすい 街づくりを目指して、愛する郷土三浦のために、果敢に挑戦していきます。



自民党公認

三浦らしさを大切にした暮らしやすい街づくり



■安心できる教育環境の整備に取り組みます。 ■人口減少に歯止めをかける対応策に取り組みます。 ■自然災害に備えて対応強化策を考えていきます。

■魅力ある三浦固有の資源を活かした地域振興。 ■犯罪から子供たちを守る安心の生活環境づくり。

分保護司 前県横須賀三浦地域青少年指導員会長 ○前三浦市消防第四分団長 ○前神奈川県青少年指導員 理事

)前区役員(副区長)

昭和51年

水道料金の値上げ反対

動きがあります。

県下で2番目に、

家族/妻·子供2人·母親 県立三崎高等学校卒業 昭和55年 国士舘大学政経学部 経営学科卒業 三浦市議会議員選挙3期当選



偏っ

ごあ

- ●市内 4,690カ所の防犯灯の LED 化が実現 / ●市内全小・中学校のエアコン設置が決定!(2019年度工事)
- ●小児医療費無償化を中学3年生まで拡充

藤田のぼるは目指しますん

- ●地方創世の推進、地域経済の活性化
- ●健康なまちづくりの推進
- ●子育て・高齢者・障がい者等にやさしい 教育・文化・平和なまちづくりの推進



— 1

■ 昭和 31 年生まれ ■ 三浦学苑高校卒業

■ ファッション&ギフト「マリー」代表

■ 公明党三浦支部長



藤田のぼる

を積んで参りまし 数多くの皆様の「声」を市政に反映し、 これからも、 市民の声を大切に、三浦市

全力で頑張っ

ます。 。

の活性

3期12年間で、約4500件の市民相談を受け 多くの実績

さ つ

ふじた のぼる ◆現在、リスリコプターパイリコプターパイリコプターパイン ◆昭和3年生まれ 初声町和田にて、 事務所を開

明日の三浦をつくる会飯田としゆき/ 木村けんぞう後援会

推薦

議会報告誌を発行するとともに、 ジで毎月活動報告をお知らせしてい

きます

議員活動をきちんと公開します 絶対阻止しなければなりません。 市民の生活を守るため、高い水道料金の値上げの 組みます。 防災・災害対策を優先して事業を行います。 公上公明で市民本位の交付に正します。 阪神淡路大震災での自衛隊活動の経験を活 た補助金 災害対策に最優先で取り 交付金を見直します。

は すもといちろう

(無所属)

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

क 民

12

よ

り

Z

う

45

さ

क

政

E

民生活を包みの役割 向 市 世民 の

さげよう!高すぎる国保料

健康なくらしは、憲法25条が保障する 人権。健康とくらしを守れない高すぎる 国保料(税)は、憲法違反です。

子どもからもとる均等割(一人5万7300円) をやめ、三浦市独自の軽減措置、実現を!

とめよう!10%消費税

地方選と参院選で、値上げ反対の政党が 伸びれば、政権を追いつめ、とめられます。 (三浦市議選政党公認候補では)自民・公明両 党は値上げ推進、反対は、共産党だけです。 共産党を伸ばして、ストップの審判を!

●小中へのエアコン、夏まで設置を●子どもの医療費無料化拡大、教育への援助費増額を ●すすめよう高齢者や障害者への生活支援
●急ごう災害対策、防災で守ろういのち



取り戻そう!市民のための議会政治へ

[三浦市を救おう!発展させよう!]

二町谷埋立地をはじめ、市の借金約399億円、市民一人当たり、93万円の借金、 実質公債費比率 18%。議員として、死に物狂いで、市財政改革に取り組みます。 市長および、議員の報酬を削減し、議員定数の削減にも取り組みます。

【不正を許さない!真相究明・改革断行!

三浦国際市民マラソンの使途不明金は、現在では、4000~5000万円とも いわれています。あやふやでは済まされません。その他、様々な課題が山積して います。真実の解明、対策ができないのはなぜでしょうか? 議会を正常に機能 させ、三浦市の改革をスタートさせます。

「市民ファーストの市政!初声地区から議員を出そう!

イエスマンだけの議員では困ります。市民本位の議会とするために、大きな改革 が必要です。市民のみなさんと共に力を合わせて、改革へと突き進みます。

福岡県生まれ、68歳。 三浦市在住45年。 平成22年 大手電話会社退職 ●区長他地区役員15年

●元入江地区開発委員長 ●元若宮神社御輿会会長 ●現労働基準監督署専任講師 ●現三浦市シルバーセンター理事

●現市民団体うぶごえ代表 ●現神田区老人会会長 ●現三浦市らくのうクラブ副会長

明日の三浦をつくる会/木村けんぞう後援会



みうらの明るい未来のために。 MAYUMI KANDA

三浦の活力の源は、住む人の笑顔と来る人の笑顔 今、三浦には難しい課題がたくさんありますが、 この想いを大切にして、三浦のポテンシャルを活か した「元気イキイキ・三浦」を目指していきます。

女性の視点で、 いざ! 行動。

慈しみのある街づくり

無限の可能性を持つ幼児がみな、健やかに 成長できる適切な養育環境を目指します。

郷土愛を大切にした地域振興

三浦の文化を大切にしたイベントなどを とおして、街の活性化に努めます。

潜在力をさらに活かす

三浦が有する観光資源「三浦ブランド」の 充実と対外発信の強化を目指します。

安心感をもって家族計画

若い世代が将来安心して子育てができる 生活環境の整備を目指ざします。

いやしのある街、三浦を守る

緑豊かな三浦の景観は観光客へのおもてなし。 景観の維持、保全に努めます。

神田まゆみ プロフィール

平成19年/三浦市議会議員現在3期目

昭和54年/東京成徳女子短期大学幼児教育科卒業 (湘南長沢幼稚園教諭[8年間])

◎自由民主党神奈川県支部連合会女性局長代理 ○三浦市更正保護女性連絡協議会理事 ○三浦市青少年指導員 ○三浦市農業委員 ○夫と三男・一女の4人暮らし ○三浦市議会運営委員長



自民党公認

ま 例

人の集うまち

【長島まりこがめざす政治活動】

- ■みんなが集うまち・三浦へ
- ■安心・安全な「みうら特産品」の確立と拡大
- ■三浦海岸の活性化ing
- ■笑顔で話し合える地域交流



《長島まりこのプロフィール》

◇昭和45年8月24日南下浦町上宮田生まれ(48歳)◇三浦市議1期(平成27年初当選) ◇総務経済常任委員◇予算、決算両審査特別委員ほか◇公益社団法人三浦青年会 議所第49代理事長(神奈川ブロック会員大会主管)◇三浦商工会議所青年部事業会 員拡大委員会委員長(2013、2014年度)◇みうら地産地活くらぶ会員



【自民党】

(無所属)

渡

みちおみ

無所属

▶▶▶ 高齢化に伴う福祉の充実



三浦の活性化

▶▶▶ 安心・安全に暮らせる街づくり

私は、ここ三浦で両親共に教職員の長男として生まれ、父はサッカー母 はバレーボールに関わり、私と弟は柔道を習う家庭に育ちました。過 去には、父の兄二人も、三浦の防犯協会・柔道協会と、地域の活動に 貢献しておりました。それらの信念を引き継ぎ、私は高齢化に伴う福祉 の充実と、三浦市の活性化、安心・安全に暮らせる街づくりに取り組 みたい所存です。

略歷

三浦市生まれ 三崎中学校卒業

プロパンガス配送 三浦幼稚園バス運転手を経て、現在に至る

横須賀学院高等学校卒業 亜細亜大学法学部法律学科中退



56歳

∡期目のステージへ!

3期12年の経験実績 廿 □ まことの 憩い 子供たちや孫に誇れる町づくり

私は三浦で生まれ、三浦で育ちました。だから、私はこの三浦が大好きです。 この三浦の次世代を担う子どもたちに明るい未来を届けたい…… 出口まことは、だれにでもわかりやすい市政を実現し みんなの三浦のためにがんばります!

【 子供たちの未来のために!

- ・子供たちが元気に育つ環境づくり
- ・安心して通える通学路の整備、危険個所の改修 ・教育環境の充実、各教室にエアコン設置、トイ
- レの整備など学校施設の充実に取り組みます ・青少年のスポーツ振興に全力をつくします。

農業・漁業・観光業の振興!

農業・漁業・観光業の連携による観光振興、国 際観光都市を目指します 高齢化・後継者対策に全力で取り組みます。

市民にとってあったかい町!

市民の健康力の増進を支援します。住んで楽 しく、安心して住み続けたいまちを目指しま

子育て支援の充実!

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかな えるために子育て世代の経済的負担軽減や ワークライフバランスの推進に全力で取り組

市民を災害から守る備え!

地震や津波、台風などの自然災害に備え市民の 命を守ることを第一優先に災害対策の充実に取

三浦国際市民マラソンの問題!

三浦国際市民マラソンの不祥事を議会として 特別委員会を設置し全容解明と再発防止に全 力で取り組みます。

活か

党公認

みぞかわ幸二は つなげます!



◇「つなぐ」をテーマに「人と人」「地域と地域」をつなげて より住みやすく安心して暮らせる三浦を目指します。

をわかりやすく整理し、利用する人へとつなげていきます。

◇福祉・地域・環境・観光のされざれの点を『線』へ「つなぐ」 ことを実現します*!*

みぞかわ幸二とは? 私たちも推薦します 昭和52年5月、花暮生まれ 三崎小・三崎中・三崎高出身 医療法人財団青山会 広報情報部 NPO 法人 ぴあ三浦 事務局員 員組合/青山会労働組合 青山会労働組合 書記長

◇医療機関に勤めている経験を活かし、医療・福祉サービス

うじ

医療法人財団青山会理事長 高屋淳彦 青山会津久井浜クリニック 院長 北川年一 全駐留軍労働組合神奈川地区本部・横須賀支部/三浦横須賀教職





●三浦の大地と食の安全を守り、 保育など子育て施策の充実で、子育て安え子ども医療費無料化や就学援助制度を 立病院を地域医療の中核=医師・スタッフ確保と、保 (=市民が頼れる病院にします。)保健・福祉・介護との連携で、 子育て安心の三浦にします。 厳制度を広げ、保育・学童



三浦市農業委員。

4人は独立、孫5人。

★下宮田在住。家族は夫、子ども

★絵本大好き。斜面林と台地畑の

向こうに見える海も好き。

生活の目線で市政をチェック 消費税 10%は中止を!

がんばり

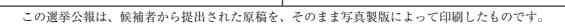
★1946年東京生まれ、東京外国 語大学卒、沓形区子ども会指 導者・副区長・グリーンボラ ンティア、神奈川みなみ医療 生協理事など歴任。 ★市議5期、都市厚生常任委員長。

な草の根のたゆまぬ取組みが大事です。
敬治に変えるには、国政への働きかけと同ないとを人として大切にする、いのちと暮れないの権政治の独善ぶりは異常です。 の恵み。そこ、の恵みが大事です。 J食・健康のまちづく畑の歴史・文化を受なる。 そこで育まれた人 のちと暮ら けと同時に、 を受け を守 n 継の

をぎ 暮 近る

温暖な気候と自然の





やだ